

》》》》チャレンジ枠の実施について《《《《

今回の大阪2daysでは、既定の体高基準より下位のカテゴリーに出場できる「チャレンジ枠」を試験的に実施します。シニア犬や規定の高さでは身体的負担の大きい犬（超大型犬、超小型犬など）も、公式競技と同じコースを走ることができます！

【実施競技会】

- ・11月30日(土) 大阪北ワンズユニティアジリティークラブアジリティー競技会
- ・12月 1日(日) 大阪ブロックアジリティー競技会

【対象犬例】

既定の体高基準によるハードルの高さでは身体的負担が大きい犬

- ・シニア犬
- ・病気や怪我からの復帰リハビリ犬
- ・超大型犬、超小型犬、低体高犬等

※犬の安全性を考慮し、審査員が危険と判断した場合は、走行前や走行途中で競技の中止を命じることがあります。その場合は必ず指示に従っていただきます。またそれにより走行ができなかったとしても、出陳料の返金はありませんのでご了承をお願いいたします。

【ハードルの高さ】

ハードルは公式競技と同じ高さとなります。ただし、スモールよりも低い高さとなる20cmを設けます。

【実施内容】

- ①実際の体高に関係なく、どの体高カテゴリーにでも出場できます。
例) カテゴリーラージの体高に該当する犬がスモールカテゴリーにも出場可能
- ②実施する競技クラスは1度・2度・3度です。実際の競技レベルに関係なく、どの競技クラスにでも出場できます。
- ③同一犬がひとつの競技会内で公式競技とチャレンジ枠の両方に申し込むことはできません。
- ④申し込みはジャンピングとアジリティーのセットです。
- ⑤出陳料金は公式競技と同じです。
- ⑥表彰は対象外となります。
ただし審査は通常通りに行い、タイム・減点・旋回スピードは発表します。
- ⑦出陳資格は公式競技と同様です。(会員資格、犬の登録、年齢等)
- ⑧各カテゴリーの本競技の前にチャレンジ枠を実施します。